

栄養士 奥間さき先生の食育講話「正しいお箸の使い方とマナー」

10月25日(木)に学校給食協同調理場の栄養士 奥間さき先生(写真1)を講師に、「正しいお箸の使い方とマナー」と題して、3年生に食育講話を実施しました(写真2・3)。

「正しいお箸の使い方とマナー」のお話で、お箸は、はさむ・切る・つまむ・混ぜるの働きがあり、正しい持ち方をする事で、この働きが十分に活かされるということでした。そのあと、正しいおはしの持ち方をわかりやすく説明していただき、さらに、持ち方のわからない子ども達へ、個別の指導をしてくださいました。

また、お箸の使い方には、さしばし・探りばし・なみだばし・よせばし・もちばし等の「嫌い箸(お箸の使い方のタブー)」があり、食事のマナーとして、しないようにとのお話がありました。

これからも感謝の気持ちを忘れず、おいしい給食を正しいおはしのつかい方でいただきます。11月から給食の献立を作成しているさき先生、ありがとうございます。

そして、今日は、子ども達のために食事の際の「正しいお箸の使い方とマナー」のお話していただき、本当にありがとうございました。



写真2 講師のさき先生



写真3 食育講話の様子



写真4 正しいおはしの持ち方を指導

4年生と松寿会との交流会

10月25日(木)に松田区公民館で、4年生と松寿会との交流会が開催されました。

4年生の佑太さんと美空さんが司会を行い、会順にしたがって、交流会が行なわれました。先日、学習発表会で演技した「スーマチ棒・組棒」を披露したり、みんなで「ていんさぐぬ花」を歌ったり、おじいちゃんやおばあちゃんとタッチや肩もみをして、和やかに会が進められました。「大金持ちゲーム」では、予想以上におばあちゃん達がじゃんけんが強いことに驚いたり、優勝したおばあちゃんにレイをかけてあげたら、喜んでくれたので、その姿を見て、4年生も喜んだり、本当に楽しく交流が行われました。カチャーシーのやり方を教えてもらって、一緒に踊り、笑顔いっぱいになりました。

交流会後、たくさんのお土産をいただきました。松寿会の皆さん、ありがとうございます。

交流会 会順

- 1 はじめのことば
- 2 よろこびのあいさつ
- 3 スーマチ棒・組棒
- 4 自己紹介
- 5 みんなで歌おう
(ていんさぐぬ花)
- 6 タッチで・かたもみもみ
- 7 大金持ちゲーム
- 8 カチャーシー
- 9 感想発表
- 10 おわりのことば



写真5 交流会の様子



写真6 みんなでポーズ